

Title	松本信廣博士将来の安南本について(上) : 慶應義塾図書館・松本文庫所蔵安南本解題
Sub Title	On the Vietnamese Han Nom books collected by Dr. Matsumoto
Author	和田, 正彦(Wada, Masahiko)
Publisher	三田史学会
Publication year	1992
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.62, No.1/2 (1992. 11) ,p.165- 183
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19921100-0165

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

松本信廣博士将来の安南本について（上）

—慶應義塾図書館・松本文庫所蔵安南本解題—

和田正彦

まえがき

慶應義塾図書館所蔵の「松本文庫」は、昭和五六年三月八日に逝去された故松本信廣博士の遺志に基づいて、ご遺族が博士の母校であり奉職されていた慶應義塾大学に寄託されたものである。その蔵書数は安南本（漢喃本）六〇点をはじめ、洋書一九〇八点、和漢書一六〇一点、洋雑誌三五タイトルであることが、『松本文庫目録（松本信廣名譽教授旧蔵書目録）』（慶應義塾大学三田情報センター、一九九一）によつて知られる。

わが国において研究者に公開されている安南本（漢喃本）は、現在のところ、国立国会図書館支部・東洋文庫所蔵の「永田文庫」の九二点⁽¹⁾を除いては皆無の状態であるので、ヴェトナム研究者にとって、ヴェトナム研究の

第一人者であられた故松本信廣博士旧蔵の安南本（漢喃本）が公開されたことは望外の幸せである。

「松本文庫」の内、安南本（漢喃本）は準貴重書扱いとされ、慶應義塾図書館新館の地下四階の保存書庫に収蔵されており、その他の洋書・和漢書・雑誌は同図書館旧館の四階の第一書庫南室に「松本文庫」（請求記号一一三〇一Aから一一三九）として一括収蔵されている（一九九一年八月現在）。

次に安南本（漢喃本）六〇点について、筆者が平成二年末から平成三年初めにかけて行つた調査に基づいて、各々その内容を明らかにしていきたい。なお、安南本（漢喃本）の配列は松本信廣博士ご自身が作成されたメモの番号に基づいて付けられた慶應義塾図書館の請求記号順とした。

名安南本（漢喃本）の解題の後に下記の五項田について付記し、読者の参考に資する所とした。

(1) 安南本（漢喃本）の書誌学的研究には左記の五論文があるのと、それぞれの安南本（漢喃本）に該当する項田や参考すべき項田があるときは、その番号とで各解題の末に付記した。

Cadière, L. et Pelliot, Paul : Première étude sur les sources Annamites de l'histoire d'Annam. B. E. F. E. O., IV. 1904. (C.)

Gasparone, Emile : Bibliographie annamite. B. E. F. E. O., XXXIV. 1934. (G.)

Trần Văn Giáp : Les chapitres bibliographiques de Lê-quí-Đon et de Phan-huy-Chú. B. S. E. I., XIII-1. 1938. (T. V. G. 1.)

Trần Văn Giáp : Tìm Hiểu Kho Sách Hán Nôm-Nguồn Tu' Liệu Văn Học Sǔ' Học Việt Nam-Tập I. Hà Nội, Nhà Xuất Bản Văn Học, 1984. (T. V. G. 2.)

Trần Văn Giáp : Tìm Hiểu Kho Sách Hán Nôm-Nguồn Tu' Liệu Văn Học Sǔ' Học Việt Nam- (編著者不詳) The Han Nom Treasury Tập II. Hà Nội, Nhà Xuất Bản Khoa Học Xã Hội, 1990. (上記の続編のため略号は同じ (T. V. G. 2.) とする)

(2) 日本人研究者によるベトナム本国やフランスのパリなどの各機関の安南本（漢喃本）の所蔵書目には、左記の八論文があるので、それぞれ安南本（漢喃本）に該当する項田や参考すべき項田があるときは、その番号と頁数を略号で各解題の末に付記した。

松本信廣・河内佛國極東學院所蔵安南本書目『史学』

第一三一卷第四冊。一一七~一一〇四頁、一九三三四年。(松本一)

(フランス極東学院が一九三〇年当時所蔵していた安南本（漢喃本）のうち、「漢文で記された安南本」(当時の分類ではA) 一一五~一八部、一八~一九車のうちの画刊部首順の書目)

松本信廣：越南王室所蔵安南本書目『史学』第一四卷第11冊。一一一~一五九頁、一九三五年。(松本一)
(フランス極東学院所蔵の写本『新書院守冊』(維新六年(一九二一)編纂)および『聚奎書院總目冊』(成泰一四年(一九〇一)編纂)に基づく書目)
山本達郎：河内佛國極東学院所蔵字碑本及び安南版漢籍書目『史学』第一六卷第四号。七三~一三〇頁、一九三八年。(山本一)

(フランス極東学院が一九二六年当時所蔵していた安南本(漢喃本)のうち、「字喃 Chữ' Nôm を以て記したもの」(当時の分類では A-B) および「安南版の漢籍」(当時の分類では A-C) についての画引き索引付の書目)

山本達郎・河内佛國極東学院所蔵安南本追加目録『東洋学報』第三六卷第一号。九七~一一一頁、一九五二。

(山本一)

(フランス極東学院が(松本一) および(山本一) の発表以後一九五二年初めまでに収藏した安南本(漢喃本)(当時の分類では A、AB、AC) についての書目)

川本邦衛・越南社会科学院所蔵漢喃本目録『慶應義塾大学言語文化研究所紀要』第一号、一〇三~一一七頁、一九七一。(川本)

(フランス極東学院の蔵書を継承したヴェトナム社会科学院図書館が一九五八年以降に収藏した安南本(漢喃本)の書目(Thu' Mục Hán Nôm, phần I, tập 1(1969), Thu' Mục Hán Nôm, phần II, tập 1(1970)の翻訳)

山本達郎・パリ國民圖書館所蔵安南本目録『東洋学

報』第三六卷第一号。八七~一〇七頁、一九五二。

(山本二)

(パリの国立図書館が一九五一年一〇月当時所蔵していた安南本(漢喃本)のうち Annamite A(漢文書籍)および Annamite B(字喃書籍)についての解題付の書目)

山本達郎・パリ亞細亞協會所蔵安南本書目『東洋文化研究所紀要』第五冊、一一〇~一一五一頁、一九五四。

(山本四)

(パリのアジア協会が一九五一年当時所蔵していた安南本(漢喃本)のうちアンリ=マスペロ Henri Maspero が遺贈した安南本(漢喃本)およびラハンド Landes が遺贈した安南本(漢喃本)についての解題付の書目)

藤原利一郎・パリ国立図書館新収安南本目録『史窓』第二二号、七七~八一頁、一九七四。(藤原⁽²⁾)

(パリの国立図書館が(山本二)の調査以降に一九七三年五月当時までに収藏した安南本(漢喃本)(当時の分類では Annamite A(漢文書籍)、Annamite B(字喃書籍)および Annamite C(クオック・グウ書籍)の二種)についての解題付の書目)

(3) 東洋文庫所蔵の安南本（旧永田本）（東）と写真版安南本（パリのアジア協会所蔵安南本のマイクロフィルムを焼き付けたもの）（東写）の中に、それぞれの安南本（漢喃本）に該当するものがあるときは、その架蔵番号を略号で各解題の末に付記した。

(4) ベトナムの首都ハノイにある「國家図書館」

Thu' Viện Quốc Gia (TVQG) および「社会科学図書館」 Thu' Viện Khoa Học Xã Hội (TVKHXH) が所蔵する

安南本（漢喃本）の中⁽³⁾、それぞれの安南本（漢喃本）に該当するものがあるときは、その架蔵番号を略号で各解題の末に付記した。

(5) ベトナム本国で刊行されたベトナム語訳本や、日本や諸外国で刊行された影印本、およびベトナム本国や日本や諸外国で発表された安南本（漢喃本）に関する研究書や研究論文等については、著者の知見した範囲（一部未見のものを含む）において、著者名、翻訳者名、校訂者名、書名、出版社名、または論文名、掲載雑誌名、発行年、頁数などの必要事項を各解題の末に付記した。

一九三五。がある。この書目によると、一九三四年八月現在の東洋文庫所蔵の安南本（漢喃本）は九二部五五〇冊である。また、『東洋文庫朝鮮本分類目録附安南本目録』（一九三九）もあるが、そこに記されている架蔵番号は現行のものと異なる。なお、永田安吉は佛領印度支那（フランス領インドシナ連邦）河内（ハノイ）駐在大日本帝國總領事や外務省調査課長を歴任した人物である。

(2) 藤原博士には、ほかに藤原利一郎・パリ国立図書館新収安南本について『私学研修』第六三号、五〇~五八頁、一九七四。があるが、内容はほぼ同じである。

(3) これらの架蔵番号については、(1)の二、四番目の項目に付記されたものと、著者が一九八五年一〇月から一九八七年八月にかけてハノイ総合大学 Trưởng Đại Học Tổng Hợp Hà Nội のベトナム語科 Khoa Tiếng Việt に留学したときに「國家図書館」 Thu' Viện Quốc Gia に通つて（一九八六年七月一一日～一〇月一一日）調査したものに基づく。ただし、留学当時、「國家図書館」 Thu' Viện Quốc Gia は図書カードのみ（全五一主題、字喃本一二一八枚）[四]二冊、字喃混じり安南漢籍一五九枚一六八冊、安南漢籍一六六四枚一〇三二冊）で、現物はホーチ・ミン市（旧サイゴン）に移管されていてハノイには所蔵されていないこということであった。なお、国家図書館所蔵の安南本（漢喃本）の書目については別の機会に発表したい。また、上記の一機関以外にハノイの漢喃研究所 Viện Nghiên Cứu Hán Nôm および歴史学研究所

(1) 永田文庫の書目としては、岩井大慧・永田安吉氏蒐集
安南本目録『史學』第一四卷第一号、一〇一～一〇九頁、

Viện Sử Học にも安南本（漢喃本）が所蔵されている。これらの機関の安南本（漢喃本）についても後日調査の機会を得て発表したいと考えている。

（解題）

一、歴朝憲章類誌　写本一四冊四九卷　潘輝注

（二四四一一一四）

この写本は下記のごとく「卷之四十六　邦交誌　冊封之典」が欠けている。また第一四冊は第一冊から第一三冊までは明らかに違う写本であり、欠冊を補つたいわゆる取合わせ本である。

第一冊（二七、九cm×一五、五cm）は、表紙は香色で、

題僉なし。副葉子三葉。扉葉に「明命元年（一八二〇）

輯成／歴朝憲章類誌／上進　臣（潘輝）注稽首頓謹」とある。本文（八六葉、一頁八行、一行三三字前後）は扉葉裏よりはじまり、「臣潘輝注謹序」、「類誌次序引」、「凡例」、「目録」および「卷之一　輿地誌　歴代疆界之殊」、「卷之二　輿地誌　諸道風土之別」（清華・乂安・山南）、「卷之三　輿地誌　諸道風土之別」（京北・山西・海陽・安廣）、「卷之四　輿地誌　諸道風土之別」（興化・太原・高平・諒山）、「卷之五　輿地誌　諸道風

土之別」（順化・廣南・富安・平康・延慶・平順・嘉定・定遠・河僊）を收める。裏副葉子二葉。裏表紙は表紙に同じ。

第二冊（二七、九cm×一五、五cm）は、表紙は香色で、反古紙（洋紙）で裏打ちしてある。題僉は「人物誌　帝王之統」。副葉子一葉。扉葉はなし。本文（九三葉、一頁八行、一行二七字前後（卷六）または一行三〇字前後（卷七・八））は「卷之六　人物誌　帝王之統」、「卷之七　人物誌　勲賢之輔」（李時四人・陳時一二一人・黎初一八人・莫時一人）、「卷之八　人物誌　勲賢之輔」（黎中興後三九人）を收める。「卷之六」の後に副葉子二葉あり。裏副葉子なし。裏表紙は反古紙。

第三冊（二七、七cm×一五、五cm）は、表紙は反古紙二重で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文（九五葉、一頁八行、一行三三字前後（卷九・一〇）または一行二〇字前後（卷一一・一二））は「卷之九　人物誌名良之將」（李時二人・陳時四人・黎初一〇人）、「卷之十　人物誌　名良之將」（黎中興後一九人）、「卷之十一　人物誌　德業之儒」（陳時一人・黎初一〇人・莫時四人・黎中興以後一四人）、「卷之十二　人物誌　節義之臣」（陳時六人・黎初四一人・黎末一人）を收める。「卷

之十」の後に副葉子三葉あり。裏副葉子なし。裏表紙は反古紙二重。

第四冊（二七、一cm×一五、五cm）は、表紙は反古紙で、題僉なし。副葉子なし。扉葉なし。本文（一〇九葉、一頁八行、一行二〇字前後（卷一六））は「卷之十三 官職誌」は「卷之十四 官職誌 官名沿革之別」、「卷之十五 官職誌 庶司職掌之殊」、「卷之十六 官職誌 庶司職掌之殊」を収める。裏副葉子なし。裏表紙は反古紙。

第五冊（二七、二cm×一五、九cm）は、表紙は厚手洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文（七四葉、一頁八行、一行二五字前後）は「卷之十七 官職誌 爵蔭資塗之別」、「卷之十八 官職誌 仕例恩恤之典」、「卷之十九 官職誌 銓舉考課之別」を収めるが、第一葉は厚手洋紙で裏打ちしてある。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第六冊（二五、八cm×一四、八cm）は、表紙は淡塗り反古紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文（七六葉、一頁七行、一行二二字前後（卷一〇））または一行二字前後（卷一一・一二））は「卷之二十 禮儀誌

帝王冕服之制・百官章服之制・帝王輿衛之儀・百官輿衛之禮」、「卷之二十一 禮儀誌 郊祀天地之禮・宗廟奉事之禮」、「卷之二十二 禮儀誌 朝廷慶加之禮」を収める。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第七冊（二七、三cm×一五、二cm）は、表紙は厚手洋紙で、題僉なし。副葉子は一葉。扉葉なし。本文（八六葉、一頁八行、一行二五字前後）は「卷之二十三 禮儀誌 國恤喪事之禮」、「卷之二十四 禮儀誌 進尊冊封之禮」、「卷之二十五 禮儀誌 追尊冊封之禮・祭告祈禳之禮」を収める。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第八冊（二七、一cm×一五、五cm）は、表紙は薄紅色厚手洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文（七六葉、一頁八行、一行二四字前後）は「卷之二十六科目誌 歷代試法之綱」、「卷之二十七 科目誌 鄉會考試之例・殿試宴榮之例」、「卷之二十八 科目誌 歷科登中之數」を収める。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

第九冊（二七、二cm×一五、七cm）は、表紙は薄紅色厚手洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文（七九葉、一頁八行、一行二四字前後）は「卷之二十九國用誌 丁戶之籍・賦斂之法」、「卷之三十 國用誌 錢幣之用・田土之制・洲土制附」、「卷之三十一 國用誌

征權之課・巡渡之稅・市稅附」、「卷之三十一 國用誌徵収之例・經用之費」を收める。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第一〇冊 (一一七、一〇cm × 一五、八cm) は、表紙は薄茶色厚手洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉は香色で「刑律誌」とある。本文 (五四葉、一頁八行、一行一四字前後) は「卷之三十三 刑律誌 歷代刪定之綱」、「卷之三十四 刑律誌 刑法名例之別」、「卷之三十五 刑律誌 禁衛軍政之律・戸婚田產之律」を收める。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

第一一冊 (一一八、八cm × 一六、一〇cm) は、表紙は薄茶色厚手洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文 (七五葉、一頁八行、一行一四字前後) は「卷之三十六 刑律誌 盜賊奸淫之律・鬭訟詐偽之律」、「卷之三十七 刑律誌 違制雜犯之律・捕亡斷獄之律」、「卷之三十八 刑律誌 勘訟事例之條」を收める。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第一二冊 (一一七、〇cm × 一五、七cm) は、表紙は薄茶

色厚手洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文 (六六葉、一頁八行、一行一五字前後) は「卷之三十九 兵制誌 設置之額・揀選之法 (汰替附)」、「卷之四十九 兵制誌 設置之額・揀選之法 (汰替附)」を收める。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

松本信廣博士将来の安南本について (上)

兵制誌 養恤之典・調集之具・禁戒之條」、「卷之四十 里表紙は表紙に同じ」。

第一三冊 (一六、七cm × 一五、五cm) は、表紙は反古洋紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文 (八十一葉、一頁八行、一行一四字前後) は「卷之四十二 文籍誌 憲章類・經史類」、「卷之四十三 文籍誌 詩文類 (上)」、「卷之四十四 文籍誌 詩文類 (下)」、「卷之四十五 文籍誌 傳記類」を收める。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第一四冊 (一五、一cm × 一四、七cm) は、表紙は淡塗り反古紙で、題僉なし。副葉子一葉。扉葉なし。本文 (一一〇葉、一頁七行、一行一五字前後) は「卷之四十七 邦交誌 貢聘之禮」、「卷之四十八 邦交誌 款接之儀」、「卷之四十九 邦交誌 辺疆之事」を收める。なお、第一葉表より第111葉表の各葉に蔵書印が押されているが、印影が薄くて判読できない。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

(C. 98 『歷朝憲章類誌』) (G. P. 29~32) (T. V. G. 1. P. 35~39) (T. V. G. 2. 415 『歷朝憲章類誌』) (松本一九六頁 一三一五八 『歷朝憲章』十本、五〇 『歷朝憲

- 章] 国缺' 111-11『歴朝憲章』(欠巻六七八) +11本' 1八八二] 『歴朝憲章』(巻七八) 1本' 1五五 1『歴朝憲章類誌』十11本' 11国五 『歴朝憲章類誌』 1本' 11〇九 1『歴朝憲章類誌』(四巻首至巻五) 1本) (松本 11 111国原『歴朝憲章類誌』現拾參本 原物 蟲跡) (三本 1 本) (三本 1 本) (三本 1 本) 八九貢 A九 『歴朝憲章類誌』 1 国典 築) (三本国 111 七兩 H21111K 『歴朝憲章類誌』 1〇典 築) (藤原 な一) (兼 X-1)-111K' X-11-111K' (兼 [印 な一) (TVQG. R. 1610) (TVKHXH. A. 1551/1-8)
- [フ ハ ル ド フ ラス本・誠岳本・ルセ君]
- Phan Huy Chú. Tổ Biên Dịch. Viện Sử Học Việt Nam
phiên dịch và chú giải : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại
Chí tập 1. Du' Địa Chí • Nhân Vật Chí. Nhà Xuất Bản
Sử Học, Hà Nội, 1960. 352pp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí tập 2. Quan
Chú'c Chí • Lê Nghi Chí. ibit., 1961. 206pp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí tập 3. Khoa Mục
Chí • Quốc Dụng Chí • Hình Luật Chí. ibit., 1961.
174pp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí tập 4. Bình Chế
Chí • Văn Tịch Chí • Bang Giao Chí. ibit., 1962.
287pp.
- Phan Huy Chú. Nguyễn Thọ Dự'c bản dịch : Lịch Triều
Hiển Chu'ong Loại Chí Tập I. Quyển Thủ • Quyển I, II,
III, IV, V ; Du' Địa Chí. (Tủ Sách Cố Văn, Ủy Ban Dịch
Thuật) Phú Quốc-Vụ-Khanh Đặc-Trách Văn-Hóa Xuất-
Bản, Saigon, 1972. 372+295pp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí Tập II.
(Thu'òng) ; Quyển VI, VII và VIII ; Nhân Vật Chí.
(ibit.) Bộ Văn Hoá Giáo Dục và Thành Niên xuất bản.
Saigon, 1973. 291+CCCXVIIpp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí Tập II(Hạ).
Quyển IX, X, XI và XII ; Nhân Vật Chí. (ibit.) ibit.
1973. 243+320pp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí Tập III. Quyển
XIII, XIV, XV, XVI, XVII, XVIII và XIX ; Quan Chú'c
Chí. (ibit.) ibit. 1973? .? + ?pp.
- ibit. : Lịch Triều Hiến Chu'ong Loại Chí Tập IV. Quyển
XX, XXI, XXII, XXIII, XXIV và XXV ; Lê Nghi Chí.
(ibit.) ibit. 1974. 300+CCCVpp.

ibit. : Lịch Triều Hiển Chu'o'ng Loại Chí Tập V. Quyển

XXVI, XXVII và XXVIII ; Khoa Mục Chí. (ibit.) ibit.

1974?. ? + ?pp.

ibit. : Lịch Triều Hiển Chu'o'ng Loại Chí Tập VI. Quyển

XXIX, XXX, XXXI và XXXII ; Quốc Dụng Chí. (ibit.)

ibit. 1974?. ? + ?pp.

ibit. : Lịch Triều Hiển Chu'o'ng Loại Chí Tập VII. Quyển

XXXIII, XXXIV, XXXV, XXXVI, XXXVII và XXXVIII ;

Hình Luật Chí. (ibit.) ibit., 1974?. ? + ?pp.

ibit. : Lịch Triều Hiển Chu'o'ng Loại Chí Tập VIII. Quyển

XXXVIII, XXXIX, XL và XLI ; Bình Chế Chí. (ibit.)

ibit., 1974?. ? + ?pp.

ibit. : Lịch Triều Hiển Chu'o'ng Loại Chí Tập IX. Quyển

XLII, XLIII, XLIV và XLV ; Văn Tịch Chí. (ibit.) ibit.,

1974. 273+CCXIVpp.

ibit. : Lịch Triều Hiển Chu'o'ng Loại Chí Tập X. Quyển

XLVI, XLVII, XLVIII và XLIX ; Bang Giao Chí. (ibit.)

ibit., 1974?. ? + ?pp.

(四) Tập IV, Tập V, Tập VI, Tập VII, Tập VIII, Tập

X (未定～のだぬけ未定)

117 旅中雑説 印本 1巻 (裴輝璧)

(11回目-11-1)

ノの写本 (11九、八三×17、四三) は、表紙は薄紅

色厚手洋紙で、題僉なし。副葉紙なし。扉葉なし。「小

引」 (1葉)。本文 (1〇11葉、1頁八行、一行1回～11

九字 (第1葉表～第九葉裏)、1頁八行、一行一五～一

九字 (第1〇葉表～第1〇11葉表) は中国の諸子・諸人

の著作から有用な部分を採録した「雑説上」 (第1葉～

第五六葉、朱点多々) ノ、著者の見聞に基づいたヴァム

ナムの地理・歴史・制度・政治・文学・風俗などに関する

記事を収録した「雑説下」 (第五六葉～第1〇11葉)

かなる。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。なお、

ノの写本の著者や著作年代は「小引」の末に

「夫歳口題 (一七八九) 立冬後一日、存翁識于石室耕耨

之寓齋」もあり、本文中には「吾祖肅齋公吾父竹園公皆慎

守家風」々々々、肅齋公 (中略) 清華憲副」々々々とあるノ

カム、著者は黎朝末期の裴輝璧 (一七四四～一八一八)

で、著作年代は黎朝愍帝の昭統二年 (一七八九) である

ノが判る。

(C. 83『旅中雑説』) (G. P. 14～15. 追) (T. V. G. 1.

P. 148『乂安詩集』) (T. V. G. 2. 414) (松本 1 大

六頁 一五一『旅中雜説』（松本一なし）（山本一なし）（山本二なし）（川本なし）（山本三なし）（山本四なし）（藤原なし）（東なし）（東写なし）（TVQG.なし）（TVKHXH. A. 151. VHv. 1804）

三、公餘捷記 写本三冊一〇卷

（武芳堤）

（一四四一三一三）

第一冊（二七、九cm×一五、八cm）は、表紙は淡塗り反古紙で、題簽なし。副葉子なし。扉葉なし。本文（三葉、一頁九行、一行三〇字前後）は「卷之一」、「卷之二」および「卷之三」を收める。「卷之一」は「傘圓山靈神傳記」、「金顏山記」、「鎮武觀神夢顯應記」、「湖口靈祠記」、「清華靈祠記」からなる。「卷之二」は「厚俸光明寺記」、「貝溪寺記」、「螺大王傳記」、「強暴大王傳記」、「杜林潭記」からなる。「卷之三」は「下邳異人記」、「前劫輪廻傳」、「四子登科傳」、「天子到家傳」、「南華木匠記」、「鬼母報復傳」、「客人埋金傳」、「白犬三足傳」、「惜鷄埋母傳」からなる。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

第二冊（二七、二cm×一六、〇cm）は、表紙は淡塗り反古紙で、題簽なし。副葉子なし。扉葉なし。本文（六

〇葉、一頁九行、一行三〇字前後）は「卷之四」と「卷之五」を收める。「卷之四」は「眞福阮國公傳」、「演州大守記」、「吳俊龔傳」、「天祿潘廷佐傳」、「山園節義記」、「阮堯咨傳」、「仙人范員記」、「進士陳名標記」、「古遼狀記」、「陳伯敵記」、「榜眼阮全安記」、「阮左沟傳記」、「關中黎敬記」、「長僕阮公欣傳」、「進士阮秩傳」、「至靈阮邁傳」、「馮尚書（克寬）傳」、「阮尚書（公沅）傳」、「雲耕節義記」、「裴仕暹武公宰傳」、「阮憲副假子」、「縣官阮名舉傳」、「阮氏点記」、「慕澤宰相記」、「尚書武公道記」附「卓犖登龍」、「尚書武惟斷記」、「尚書武瓊記」附「武幹」、「參議武登顯記」、「棋狀元記」、「狀元黎鼎記」、「廉節臣汪記」、「少保陳璋記」、「尚書鄭鐵長記」附「阮直」、「范鎮杜澤大興侯記」、「保伍佃郡公記」、「詠棣祖墓記」からなる。「尚書張孚說記」、「羅山阮監生記」、「扶擁節婦記」、「慕澤大興侯記」、「尚書黎如虎記」、「探花郭佳記」、「黎景詢記」、「尚書黎如虎記」、「探花郭佳記」、「黎景詢記」、「尚書張孚說記」、「羅山阮監生記」、「扶擁節婦記」、「慕澤大興侯記」、「保伍佃郡公記」、「詠棣祖墓記」からなる。「卷之五」は「藝神馬丁氏以克勝一輿圖」丁朝祖墓記」、「枕後象陳家以顏色得天下」陳莫朝祖墓記」、「吉局神留武族世承爵祿 中行武祖墓記」、「舊穴天葬寒妻孕出宮妃黃舍宮妃記」、「亢在蟾蜍影薄藝人得入王宮 紫沈鄒庚記」、「借宿蛟龍形良心母獲開覺路」、「狼野心恩養難馴」、「鼠覆面機知獲免」からなる。裏副葉子一葉。裏表紙は

表紙に同じ。

第三冊（二八、〇cm×一六、〇cm）は、表紙は漆塗り反古紙で、題簽なし。副葉紙なし。扉葉なし。本文（六〇葉、一頁九行、一行三〇字前後）は「卷之六」、「卷之七」、「卷之八」、「卷之九」および「卷之十」を収める。但し、第一四葉が重複しているので、版心の葉数とはずれがある。「卷之六」は「莫狀元殊絕人物」、「阮榜眼不負科名」、「吳榜眼得魁背江神」、「丁探花打球祝經壽」、「阮御史曲蔽服土豪」、「陳東閣才名冠當世」、「傑特御史食巨鯉交跌爭標」、「屢陽神童宰一牛造卷赴舉」、「突嶺确土鄉却有大白鱈」、「雄溪入學禮自宰一耕牛」、「泉郡公年回歲讀書」、「錦郡公邁八旬致仕」からなる。「卷之七」は「楊先賢淑人宜享報」、「阮少年應對試成名」、「詞賦蒜名仗鬼神感格」、「文章黎英俊天下推稱」、「懷抱探花事業先形妖女」、「天姥國老夢寐獲接聖人」、「黎尚書苛刻可畏」、「何榜眼才俊堪誇」、「簡清應對知終必做大魁」、「阮敵作詩決復必登進士」、「丹輪探寄詩作識」、「褒中尚書」矢口成章からなる。「卷之八」は「中興後益卑文體」、「萬劫廟能制淫神」、「安朗公兆應傍人」、「濟文侯事形大誥」、「陶狀元應口驗前程」、「劉名公見面取及第」、「詩夢訣科勝神夢」、「阮公入相應荆公」、「所存放榜甚玄

機」、「卽假成真都妙計」、「誤犯供詞成好合」、「折字應対見心機」からなる。「卷之九」は「昭侯詩戲有典囊」、「經義文叙見氣象」、「隱語句巧嘲舛字」、「園俗聯切戲無鬚」、「平灘詩謀得好妻」、「成材對合成佳偶」、「牛欄對足知前定」、「蜻蜓贊不可較顰」、「踵姦礼唱知豪傑」、「誦偈詩題見女仙」、「帝王氣象見於詩」、「國家安危關一表」、「伶人善排優片言回天力」、「禮妃生聰慧一鏡照三王」からなる。「卷之十」は「香海寺餘靈夙著」、「仁惠祠經亂獨存」、「陳國老世稱異術」、「高山王號神醫」、「漱玉橋後作名藍」、「產珠井古稱上品」、「麗奇嶺鼓鐵靈異」、「獨尊山雲雨鑿腰」、「玄雲洞清光佳致」、「平灘水甘美異常」、「扶桑庵長老往遊」、「大悲寺北人所建」、「瀘江文遠竄鱸魚」、「拋山穴案朝白鷗」、「狀元程國公白雲庵居士記」、「濟文侯阮薦譜記」、「太宰梅郡公馮相公事跡」、「狀元甲海記」（附甲豐記）からなる。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

(C.なし) (G. 一一九『公餘捷記』) (T. V. G. 1. 116
書) 矢口成章からなる。「卷之八」は「中興後益卑文體」、「萬劫廟能制淫神」、「安朗公兆應傍人」、「濟文侯事形大誥」、「陶狀元應口驗前程」、「劉名公見面取及第」、「詩夢訣科勝神夢」、「阮公入相應荆公」、「所存放榜甚玄
本」(松本二なし) (山本一なし) (山本二なし)

(三本 一一) 八頁 11冊 | 『ぐ餘捷記』 (武芳堤) 四部五
串) (三本 一一 な一) (三本 四 な一) (藤原 な一) (東
心一) (東心 な一) (TVQG. R. 1725, R. 248, R. 229)
(TVKHXH. な一)

[フムナバ翻訳本・巻岳本・その他]

Vũ Phu'o'ng Đề Nguyễn Đinh Diệm dịch : Công Du' Tiệp

Ký Quyển I. Bộ Quốc-Gia Giáo -Dục Xuất-Bản, Sàigòn,

1962?. ?pp. (未記)

ibit. : Công Du' Tiệp Ký Quyển II. ibit. 1962?. ?pp. (未
記)

ibit. : Công Du' Tiệp Ký Quyển III. ibit. 1962. 184pp.

Vũ Phu'o'ng Đề Nguyễn Đinh Diệm dịch : Công Du' Tiệp
Ký. Trung Tâm Học Liệu, Bộ Giáo Dục, Sàigòn, 1972.

428pp.

五、公餘捷記 写本一冊 (武芳堤)

(一) 四四一五 - 1

八」、「卷之九」、「卷之十」を取める破本である。なお、「卷之五」には「卷之四」の「慕澤宰相記」が「慕澤武族記」(第六～七葉)の名で挿入されてしまふが、「卷之九」の「昭侯云々」と「經義云々」を欠く。また、「阮氏路答書」の一節が「大寧梅郡公馮相公事跡」の前にある。裏副葉子なし。裏表紙は薄紅色厚手洋紙。付記は「」。

「」の写本 (117、五三×一五、七三) は、表紙は薄紅色厚手洋紙で、題簽なし。副葉子一葉。封面なし。本文 (110葉、一頁八行、一行16字前後) は破本で、卷別もなべ、「卷之四」に「卷之」、「金顏山記」、「鎮武觀神夢顯應記」、「洞口靈洞」、「清華靈祠記」の四節)、「卷之」、「杜林潭記」、「螺大王傳記」、「貝溪寺記」、「厚俸光明寺記」の五節)、「卷之」、「天子到家傳」、「惜鷄埋母傳」、「南華木匠記」(附青池裕泉寺僧傳)、「因子登科」、「前劫輪廻傳」、「虹犬」足、「鬼母報復傳」、「客人埋金傳」、「ト邵異人記」の九節)、「卷之十」(状元阮甲海傳)の一節) など他の卷の内容や「」無く内容「」(前後) は「卷之五」、「卷之六」、「卷之七」、「卷之八」(前後) は「卷之五」、「卷之六」、「卷之七」、「卷之八」。

(「傘圓山靈神傳續記」の一節) が一部混入している。また、「卷之四」の内容も順番が入れ違つたもの (〔榜眼阮金安記〕、〔阮左沢傳記〕の一節) もある。裏副葉子なし。

裏表紙は表紙に同じ。

付記は二に同じ。

六、見聞小録 写本一冊二卷

(黎貴惇)

(一一四四一六一)

第一冊 (110' 13 × 17' 13) は、表紙は淡塗り反古紙 (慈山府桂陽縣知) 總富老社社長阮廷標の嘉隆九年 (一八一〇) 三月一〇日付の地方文書) で、題僉なし。副葉子一葉。封面なし。「景興丁酉 (一七七七) 五月上澣、入侍陪從戶部左侍郎行都御史兼國子監祭酒國史總裁顥城侯延河桂堂黎允厚書」の「序」(一葉) と「田錄」(一葉) あり。本文 (一〇一葉、一頁八行、一行三〇字前後) は「卷之二」(箴倣)、「卷之三」(体例上) を收める。ただし、朱点、朱圈多く、また第二五葉裏、第五七葉裏、第六四葉裏、第八六葉裏はともに白紙。裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

第一冊 (110' 0 cm × 17' 13) は、表紙は淡塗り反古紙で、題僉なし。副葉子は反古紙一葉。封面なし。

松本信廣博士将来の安南本について (上)

本文 (四六葉、一頁八行、一行110字前後) は「卷之四」(篇章)、「卷之五」(才品) を收める。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

一 (箴倣)、卷之二 (体例上)、卷之三 (体例下)、卷之四 (篇章)、卷之五 (才品)、卷之六 (封域上)、卷之七 (封域中)、卷之八 (封域下)、卷之九 (禪逸)、卷之十 (靈跡)、卷之十一 (方術)、卷之十二 (叢談) からなる。
(C. P. 636. 30 『見聞錄』) (G. P. 29 『見聞小録』) (T. V. G. 1. P. 191 『見聞小録』) (T. V. G. 2. 417 『見聞小録』) (松本一一四六頁 一一一 『見聞小録』) (松本一一五六一 『見聞錄』) (松本一一一七頁 『見聞錄』) (松本一一一七四 『見聞小録』) (山本一 なし) (川本 なし) (山本二 なし) (山本四一一一八頁 H M一一七四 『見聞小録』 三冊 寫) (藤原 なし) (東 なし) (東写 なし) (TVQG. なし)
(TVKHXH. A. 32)

[ザ ベトナム語訳本・影印本・その他]

Lê Quý Đôn. Phạm Trọng Điểm phiên dịch và chú thích : Kiến Văn Tiểu Lục. Nhà Xuất Bản Sư Học, Hà Nội,

一七七 (一七八)

1963. 544pp.

Lê Quý Đôn soạn-giả. Đàm Duy Tạo dịch-giả : Kiến Văn
Tiểu Lục Tập Nhất. Tủ Sách Dịch-Thuật, Bộ Văn-Hóa
Giáo-Dục Xuất-Bản, Saigon, 1965?. ?pp. (米訳)
ibid. : Kiến Văn Tiểu Lục Tập Nhì. ibid., 1965. 544pp.

Lê Quý Đôn. Viện Sử Học dịch và chú thích : Lê Quý Đ
ôn Toàn Tập Tập II Kiến Văn Tiểu Lục. Nhà Xuất Bản
Khoa Học Xã Hội, Hà Nội 1977. 467pp.

七八 #K臺類語 写本 1巻九巻 (黎貴惇)

(11回圖一七—11)

第1巻 (11H' 11思×111' 八思) は、表紙は黄色で
地紋は鷹・龍の紋様があるが、題僉はない。副葉子1葉。
封面なし。「世」(1葉)、「田錄」(1葉)あり。本文
(1111葉、1頁八行、1行1五字前後) は「卷々」
(題氣語)、「卷之弔」(形象語)、「卷々」(區字語)

111' 「卷々」(典彙語)、「卷々」(文獻語)を取
る。裏副葉子1葉。裏表紙は表紙に同じ。

第1巻 (11H' 四思×111' 四思) は、表紙は黄色で
地紋は鷹・龍の紋様があるが、題僉はない。副葉子1葉。
封面なし。本文 (七四葉、1頁八行、1行1五字前後)

は「卷々」(音子語)、「卷々」(書籍語)、「卷々
八」(仕規語)、「卷々九」(呂物語)を取る。裏副
葉子1葉。裏表紙は表紙に同じ。

(C. 125『#K臺類語』) (G. P. 27『#K臺類語』) (T. V. G.
1. P. 190『#K臺類語』) (T. V. G. 2. 418) (絵本 1
五回圖 111五八『#K臺類語』1帙 11111八『#K臺類
語』1本 1回) 『#K臺類語』1本) (絵本 1 11九
回 111六 1號『#K臺類語』貯本 微腐欠巻四巻五K' 1
11七回『#K臺類語』現貯本 均蟲穿墨跡 延河黎貴惇
撰) (三本 1 なし) (三本 1 なし) (三本 1 なし) (三
本 1 なし) (三本四 11111回圖 H21 111〇〇『#K臺
類語』1冊) (藤原 なし) (東 X-111-1回' X-111-
五) (東印 なし) (TVQG. R. 118 卷々 1' 11' R.
117 卷々 111' 回' R. 119 卷々 九' R. 136)
(TVKHXX. R. 1258, A. 141)

[卷々十4號紙本・巻々本・N6卷]

Lê Quý Đôn. Trần Văn Giáp biên dịch và khảo thích,

Trần Văn Khang làm sách dán, Cao Xuân Huy hiệu
định và giới thiệu : Văn Đài Loại Ngữ I. Nhà Xuất
Bản Văn Hóa, Hà Nội, 1962. 252pp.

ibit. : Văn Đài Loại Ngữ II. ibit., 1962. 328pp.

Lê Quý Đôn biên soạn. Phạm Vũ, Lê Hiền dịch và chú
giải. Việt-Nam Bách-Khoa Toàn-Thư' Văn Đài Loại
Ngữ'. Nhà Xuất Bản Miền Nam, Saigon, 1973. 559pp.

八、讀書格言 (附官箴捷錄) 版本一[冊]一卷 阮文珊

(1)因因一八一)

第一冊 (1)五、八三×一五、113) は、表紙は淡塗り
で、題簽なし。副葉子一葉。封面には「成泰乙未柒年
(一八九五) 冬鐫／海株子編輯／讀書格言／文江多牛文
山堂藏板」とある。扉葉裏には「捐資助成敬列芳名」と
あり、その文末には「海陽省柳撞社從九品匠目阮文瓏奉
刻」とある。本文 (六五葉、一頁一〇行、一行二八字)
は「序說」三種 (成泰七年乙未 (一八九五) 冬孟古蘭丁
孟至靜齋謹跋)、嗣德」十七年 (一八七四) 仲秋同州京
北次贊襄軍務安亭吳篤軒謹識)、嗣德」十年 (一八六七)
丁卯季夏文多居士阮文珊海株子盥手謹識)、「讀書格言義
例」、「次田」、「諸書取用」、「卷乃壹」を收める。「卷乃
壹」は「爲學第一」、「取友第一」、「改過第二」、「思孝第
四」、「省身第五」、「存心第六」、「思誠第七」、「謹言第
八」、「立志第九」を收める。裏副葉子は反古紙一葉。裏

表紙はなし。

第1冊 (1)K、○三～115、五三×一五、113) は、
表紙は香色で、題簽なし。副葉子なし。封面なし。本文
(五八葉、一頁一〇行、一行二八字) は「讀書格言卷乃
一」および「官箴捷錄」(海株子編輯) を收める。「讀書
格言卷乃一」は「慎獨第十」、「進德第十一」、「處家第十
二」、「知耻第十二」、「接物第十四」、「盪胸第十五」、「格
致第十六」、「附過庭訓」からなる。「官箴捷錄」は本文
一一葉、一頁一〇行、一行二七字前後で、「嗣德十四年
(一八六一) 歲在辛酉純陽之吉海株子文山阮書題」、「官
守格言 海株子編輯 口叔簡先生居官刑戒八章」とある。
裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

(C. なし) (G. なし) (T. V. G. 1. なし) (T. V. G. 2. な
し) (松本一 1101頁 111九『讀書格言』一帙、1
五三頁 111七『官箴捷錄』一帙) (松本一 なし)
(山本一 なし) (山本一 なし) (川本 なし) (山本
三 なし) (山本四 なし) (藤原 なし) (東 なし)
(東写 なし) (TVQG. R. 494, R. 1432, R. 195)
(TVKHXH. なし)

九、世代源流刀耕火種評皇券牒 写本一冊

(一四四一九一)

MUTUEL DES TONKINOIS) あり。副葉子一葉。本文

の写本 (一九、〇cm×一六、五cm) は、表紙は香色で、題金なし。副葉子なし。封面には「世代源流刀耕火種／評皇券牒／趙有進號」とある。本文 (一三葉、一頁五行、一行一四、一五字) は、「景定元年 (中国・南宋一一六〇) 拾月廿一日」の「評皇券牒」の写しである。

裏副葉子なし。裏表紙は表紙に同じ。

(C.なし) (G.なし) (T. V. G. 1.なし) (T. V. G. 2.なし) (松本一なし) (松本二なし) (山本一なし) (山本二一〇六頁 二二〇六『評皇券牒』一幅) (川本なし) (山本三なし) (山本四なし) (藤原なし) (東なし) (東写なし) (TVQG.なし) (TVKHXH.なし)

一〇、玉山經壇神化除災解難金冊 版本一冊

(一四四一〇一)

この写本 (一六、四cm×一五、五cm) は、表紙は黄色。題金、封面には「神化除災解難金冊」、扉葉裏には「經奉 北圻貴統使府閱依」とある。表紙に三重丸の藏書印 (印内は河内??會、中印は COMITE CENTRAL DE HANOI 外印は COMITE SOCIETE ENSEIGNEMENT なし) (藤原なし) (東 X一三一ー) (東写なし)

の写本 (一六、四cm×一五、五cm) は、表紙は黄色。題金、封面には「神化除災解難金冊」、扉葉裏には「經奉 北圻貴統使府閱依」とある。表紙に三重丸の藏書印 (印内は河内??會、中印は COMITE CENTRAL DE HANOI 外印は COMITE SOCIETE ENSEIGNEMENT なし) (藤原なし) (東 X一三一ー) (東写なし)

卷頭題署は「玉山經壇神化除災解難金冊」とある。版心には「神化金冊」とある。本文 (四〇葉、一頁六行、一行一七字) は「第一節欽錄玉清元始天王金闕上帝心經演說」、「第二節欽錄皇朝風教典例」、「第三節欽錄皇陳先帝禪偈」、「第四節恭述周子太極圖」と「恭錄文昌真君大洞經總義」、「第五節恭錄關聖真君經訓」、「第六節恭錄呂祖真經偈言」、「第七節恭錄至聖孔子孝經」、「第八節恭錄老子道德經言」、「第九節恭錄古佛四十二章經說」、「金冊總論」、「神化除災解難金冊演音」(六八体) (一頁八行、全二三四行)、「奉錄講堂戒條」(七條) からなり、句点あり。刊記・奥附は「皇南維新肆年 (一九一〇) 歲庚戌五月朔册命、六月朔册成／河内玉山祠藏板、敬印度送不取分文板二十一片紙四十一張／河城玉山壇生 陳仲杭奉編輯、陳文增奉演音、陳輝琨奉書、黎誠・阮文院奉訂、陳廷璉・陳廷達奉檢」とある。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

(TVQG. R. 483) (TVKHXH. なし)

(C. なし) G. なし) (T. V. G. 1. なし) (T. V. G. 2. なし)

一一、訂輯 天南地鑑・地理郭氏纂要秘傳・地理析體經
他 写本一冊
(一四四一—一一一)
の写本 (一七、八cm × 一六、七cm) は、表紙は波塗
り反古紙で、題僉なし。副葉子一葉。封面なし。卷頭題
署は「訂輯天南地鑑 宝書性理 大統精微 會成元德
叢明奥」 鹿臘八韻歌 とある。本文 (一〇九葉、一頁
九行、一行三〇字前後) は「訂輯天南地鑑」、「地理郭氏
纂要秘傳」、「雜記」、「地理析體經 (國師誠意列先生著)」、
「日照萬點金錄序 (國師誠意列先生著)」、「雜」からなる。
「訂輯天南地鑑」は「一曰二才定位」、「一曰竜行剝」、
「三曰陰陽五行」、「四曰明諸穴法」、「五曰?式星砂」、
「六曰砂水消納」、「七曰真假?勢」、「八曰阳局放瀾法」、
「九曰盤收竜問」、「十曰分余堅土」、「論貴賤脉」、「十一
曰竜舍日時」、「十二曰歌括總言」を收める。「雜」は
「龍訣歌」、「砂訣歌」、「倒杖法歌」、「葬生長歌」、「總論
訣」、「皇朝萬壽太歲乙酉」、「月良日全書」、「雜」を收める。
「地理析體經」の第一六葉裏に「皇朝萬壽太歲乙酉 (一
八八五年?) 一月良日全書」とある。裏副葉子一葉。裏
表紙は表紙に同じ。

一一、中學越史撮要 版本四冊五集 吳甲豆著
(一四四一—一一一)
第一冊 (一六、八cm × 一五、五cm) は、表紙は黄色、
題僉は「中學越史撮要 春集」とある。一重橈円形の蔵
書印影があり、内田には「仁居?」、外田には「22-
PHO-HANG-CAN-22-HANOI」とある。副葉子一
葉。封面表には「中學越史撮要」とあり、左右には龍紋、
上には花紋がある。封面裏には「是書成於大南維新五年
(一九一) 辛亥中元前當西曆一千九百十一年正中節後
經承北圻學政會同座閱準刊行 全部四集值壹元陸毫 (朱
教授舉人吳甲豆著 侍郎領福安巡撫副榜范文樹閱定) が
あり、「史事」、「國號」、「疆域」、「族類」、「區畫」、「世
變」、「書意」、「田錄」からなる。本文 (第一二一~六五葉、

一頁八行、一行一一字前後) は「中學越史撮要 春集」で、「最古辰代之撮要史」から「楊延藝起兵」までを収める。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

第二冊 (一七、四cm×一五、九cm) は、表紙は黄色、題僉は「中學越史撮要 夏集」とある。第一冊と同じ蔵書印影がある。副葉子は反古紙一葉(夏集第六一葉)。封面なし。本文 (一〇八葉、一頁八行、一行一一字前後) は「近古辰代之撮要史」から「明人整居之政令」までを収める。裏副葉子一葉。裏表紙は表紙に同じ。

第三冊 (一九、五cm×一六、〇cm) は、表紙は黄色、

題僉は「中學越史撮要 秋集」とある。第一冊と同じ

蔵書印影がある。副葉子は反古紙一葉(秋集第四四葉)。

封面なし。本文 (一〇一葉、一頁八行、一行一一字前後) は「黎初諸帝之傳襲」から「亡國不能死之帝光續」までを収める。第三三~三五葉および第一〇〇葉を欠き、第三八葉は錯巻。裏副葉子は反古紙一葉(夏集第五〇葉)。裏表紙は表紙に同じ。

第四冊 (一七、五cm×一六、〇cm) は、表紙は黄色、題僉は「中學越史撮要 冬集」とある。第一冊と同じ蔵書印影がある。副葉子は反古紙一葉(秋集第一〇葉)。封面なし。本文 (七六葉、一頁八行、一行一一字前後)

は「更新時代之撮要」から「保護政策死之精華」までを収める。第一〇葉を欠く。裏副葉紙は反古紙一葉(秋集第九〇葉)。裏表紙は表紙に同じ。

(C. なし) (G. なし) (T. V. G. 1. なし) (T. V. G. 2. 113『中學越史撮要』) (松本一 一一一頁 七七〇『中學越史撮要』一帙) (松本一 なし) (山本一 なし) (山本一 一〇一頁 二九八四『中學越史撮要』二一本) (川本 なし) (山本三 なし) (山本四 なし) (藤原なし) (東 X-1-1-1四) (東写 なし) (TVQG.なし) (TVKHXH.なし)

一一一『中學越史撮要 版本四冊五集 吳甲豆著

(一四四-一一一四)

第一冊 (一六、〇cm×一四、八cm) は、表紙は黄色で、題僉なし。副葉子一葉。封面表には「中學越史撮要」とあり、左右には龍紋、上には花紋がある。封面裏には「是書成於大南維新五年 (一九一) 辛亥中元前當西曆一千九百十一年正中節後經承北圻學政會同座閱準刊行印在河城行笈庵家數第二十二號」とある。本文の前に「初等中學越史撮要序 (北寧備督丙戌科舉人梅園段展謹序)」「初等中學越史撮要序 (維新伍年冬孟 壬辰科副

榜侍郎領福安巡撫檀園范文樹謹序)」「中學越史撮要 首集」があり、「中學越史撮要 首集」(一〇葉)は「史事」、「國號」、「疆域」、「族類」、「區畫」、「世變」、「書意」、「目錄」からなる。本文(四四葉、一頁八行、一行二字前後)は「中學越史撮要 春集」で、「最古辰代之撮要史」から「楊延藝起兵」までを收める。裏副葉子は反古紙一葉(秋集第六九葉)。裏表紙は表紙に同じ。

第二冊(二六、〇cm×一五、〇cm)は「中學越史撮要 夏集」で、表紙は黃色で、題僉なし。副葉子は反古紙一葉(秋集第六九葉)。裏表紙は表紙に同じ。

第三冊(二六、〇cm×一五、〇cm)は、表紙は二重で黄色と山吹色、題僉は二葉目に「中學越史撮要 秋集」とある。副葉子は反古紙一葉(秋集第一二葉)で、「啓定皇帝幸北圻、今天子巡狩既攻既同言徂東、昔先生肇封迺理至于海(海阳望宮鄧尚書所撰)越南天子萬々壽一豫一迄江北安恬九々峯王臣王土(北江望宮徐巡撫所撰)」と朱書あり。封面には「中學越史撮要 秋集」とある。

本文(一〇一葉、一頁八行、一行二字前後)は「黎初

諸帝之傳襲」から「亡國不能死之帝光續」までを收める。前記版本(一一二)の欠けた部分(第三三一~三五葉)である「世宗之經故與鄭松之滅莫」「阮秉謙之仕莫」「神尊之禪真宗與其復帝位」がある。裏副葉子は反古紙一葉(秋集第四八葉)。裏表紙は表紙に同じ。

第四冊(二六、〇cm×一四、九cm)は「中學越史撮要 冬集」で、表紙は黃色で、題僉なし。副葉子は反古紙一葉(秋集第四八葉)。封面なし。本文(七七葉、一頁八行、一行二字前後)は「更新時代之撮要」から「保護政策死之精華」までを收める。前記(一一二)版本に欠けた第一〇葉「北河之置官與其建國規模」があり、さらに前記版本(一一二)にはない「保護名人之列表」がある。裏副葉子なし。裏表紙に同じ。なお、「保護名人之列表」は、阮福映の阮朝建国に協力した西洋人や阮朝建国後に来越しした西洋人の原語綴りと漢訳名の対照表である。

付記は一二に同じ。